



2019年5月

第48号

# 備前市議会だより

## お も な 内 容

- P2～ 2月定例会のうごき
- P3 各議員の賛否一覧
- P4～ 一般質問 ～13議員が質問に立つ～
- P11～ 委員会審査のようす
- P15 委員会視察報告・議案等審議結果
- P16 編集後記

表紙は、大内大滝山福生寺の昨年6月の風景です。  
山腹に見えるのは1441年建立とされる三重塔(国重要文化財)です。



# 2月定例会の概要

## 『新年度予算 市長提案を可決』

第1回定例会は2月26日に開会され、3月22日までの25日間の会期で行われました。

この定例会に付議された案件は、40議案と報告1件、請願2件でありました。議題に上った案件のうち最終日までに審議を終えたものを、議決して定例会を閉会しました。

## 市長施政方針 まちを好きだと思える 取組を進める

田原市長の施政方針では、市民主役のまちづくりを進めているところで、公開が迫る映画「ハルカの陶」や包括連携先である「株モン

ベル」の自然体験イベントの市内開催など備前市にあるものを活かし、そこから新しい魅力を芽吹かせ、健全で持続可能な財政運営のもと、子どもたちに明るい未来を残す務めを果たしたいと述べられました。

## 施政方針で述べられた

### その他の事項

- ・日生、香登「こども園」整備
- ・中学校統廃合は市民意見を踏まえて
- ・図書館整備基本構想策定
- ・ため池ハザードマップ
- ・健康づくり拠点の準備
- ・里海づくりの新施設「渚の交番」整備計画

## 討 論

### 平成31年度一般会計予算

- ・畠田香登に続く久々井地区での企業団地造成
- ・伊部浦伊部地区の土地区画整理事業計画廃止による再開発
- ・旧アルファビゼンの解体

### 再整備計画

奥田教育長の報告では、子どもが確かに育っている実感が持てる教育をと述べられ、特に防災教育は系統

■限られた予算の選択と集中と言われる中、商工費の倍増、待機児童解消策が明確に示されないこと、苦田ダム関連費負担、定住自立圏や繰越残金のある各種期成会への支出等は不要不急であり、認められない。

### 平成31年度水道事業会計予算

■備前市で飲んでも買ってもいない県広域水道企業団運営や同企業団の苦田ダム管理費用を負担する予算は認められない。

※ 討論は反対討論のみ。

立てた指導の重要性を感じていること、また、中学生と備前市の将来像について、市長とともに懇談したことが報告されました。

一般質問・質疑は、3月12日から14日にかけて、13人の議員が質問に立ちました。また、9案件に対する質疑が行われました。

最終日には、次年度の方向づけを決める最も重要な議会で審査を終えた案件を、各委員長が結果報告をしました。審査の附帯決議や少数意見も報告され、採決では、賛否の分かれた案件を討論の後、それぞれを議決しました。なお、市長提出の全議案は、原案可決と決しました。



定例会初日に行った故沖田護議員追悼演説

請願の審議  
後期高齢者医療の窓口負担の見直しにあたり、原則1割負担の継続を求める請願

審議結果

この請願については、必要な医療を受けられよう現行制度を継続すべきとの討論がありました。採決することは賛成少数で否決され、不採択と決しました。

(編集委員長 青山孝樹)

## 各議員の賛否一覧（賛否が分かれた案件）

| 案 件                                        | 上 段：会 派 名<br>下 段：議 員 名 |     | 公 備<br>明 前<br>党 市<br>議 議<br>団 団 |     | 日 備<br>本 前<br>共 市<br>産 議<br>党 団 |     | 経 民<br>会 会 |     |     |     | 健 志<br>会 会 |     |     |     | 新 志<br>会 会 |    | 賛 成 | 反 対 |
|--------------------------------------------|------------------------|-----|---------------------------------|-----|---------------------------------|-----|------------|-----|-----|-----|------------|-----|-----|-----|------------|----|-----|-----|
|                                            | 掛 谷                    | 森 本 | 中 西                             | 田 口 | 守 井                             | 尾 川 | 川 崎        | 西 上 | 橋 本 | 土 器 | 青 山        | 藪 内 | 石 原 | 星 野 |            |    |     |     |
| 平成31年度 一般会計予算                              | ○                      | ○   | ×                               | ×   | ○                               | ○   | ×          | ○   | ○   | ○   | ○          | ○   | ○   | ○   | ○          | 11 | 3   |     |
| 平成31年度 水道事業会計予算                            | ○                      | ○   | ×                               | ×   | ○                               | ○   | ×          | ○   | ○   | ○   | ○          | ○   | ○   | ○   | ○          | 11 | 3   |     |
| 後期高齢者医療の窓口負担の見直しにあたり、<br>原則 1 割負担の継続を求める請願 | ×                      | ×   | ○                               | ○   | ×                               | ×   | ○          | ×   | ×   | ○   | ×          | ×   | ×   | ×   | ×          | 4  | 10  |     |

### 【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「－」は表決に加わっていないことを表します。  
記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否（反対）とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は賛成又は反対討論を行った議員を示します。

# 一般質問の要旨

登壇した13議員の一般質問の通告事項は次のとおりです。

| 発言議員         | 質 問 内 容                                                                                          | 発言議員          | 質 問 内 容                                                                                                                                    |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1<br>中 西 裕 康 | 1 平成31年度施政方針<br>2 高い国民健康保険税の引き下げのために<br>3 消費税の増税中止を国へ要望すべき<br>4 備前市の教育行政について                     | (青山孝樹)        | 3 備前市教育に関する大綱について                                                                                                                          |
|              |                                                                                                  | 9<br>土 器 豊    | 1 快適なまちづくりを<br>2 赤穂線増便の要望について<br>3 山林事業に力を<br>4 地域包括ケアシステムの構築                                                                              |
| 2<br>守 井 秀 龍 | 1 施政方針から<br>2 広域連携行政について<br>3 旧アルファビゼンについて<br>4 合併してよかったと思える地域づくりについて<br>5 定期監査報告について            | 10<br>石 原 和 人 | 1 定住化政策について<br>2 虐待について<br>3 防災について<br>4 安全対策について<br>5 保育施設の休日園庭開放について<br>6 市税等のコンビニ納付について<br>7 八塔寺川ダム公園内レストランについて                         |
|              |                                                                                                  |               |                                                                                                                                            |
| 3<br>藪 内 靖   | 1 施政方針について<br>2 平成30年度定期監査結果報告書について                                                              |               |                                                                                                                                            |
| 4<br>尾 川 直 行 | 1 人口減少対策と活性化策<br>2 新図書館建設、茶臼山公園整備について<br>3 JR赤穂線の利用促進とICOCAカードについて<br>4 放課後児童クラブの運営とひとり親家庭の生活安定化 | 11<br>掛 谷 繁   | 1 教育について<br>2 子ども・子育て応援について<br>3 児童虐待と自殺防止について<br>4 認知症対策について<br>5 新庁舎について<br>6 婚活支援について（少子化・定住対策）<br>7 防災・減災と防災意識高揚について<br>8 旧アルファビゼンについて |
|              |                                                                                                  |               |                                                                                                                                            |
| 5<br>川 崎 輝 通 | 1 中学校統廃合について<br>2 人口減少対策について                                                                     |               |                                                                                                                                            |
| 6<br>西 上 徳 一 | 1 今後の市営墓地管理のあり方について<br>2 学校運営の充実及び多様化について                                                        | 12<br>森 本 洋 子 | 1 のら猫不妊去勢手術事業について<br>2 教育について<br>3 待機児童について<br>4 地区公民館の整備について<br>5 中高年の引きこもりについて                                                           |
|              |                                                                                                  |               |                                                                                                                                            |
| 7<br>田 口 豊 作 | 1 治山対策と避難場所について<br>2 島の鹿、イノシシの対策について<br>3 環境保全対策について<br>4 自衛隊（防衛省）との広報活動等の関わりについて                | 13<br>橋 本 逸 夫 | 1 今後の財政運営について<br>2 国際交流事業について<br>3 ひなせかき祭について<br>4 消防団日生方面隊出初式について<br>5 市道頭島線について                                                          |
|              |                                                                                                  |               |                                                                                                                                            |
| 8<br>青 山 孝 樹 | 1 まちの賑わいや活性化について<br>2 スポーツの振興について                                                                |               |                                                                                                                                            |



## 保育園の待機児童の一刻も早い解消を

日本共産党備前市議員

中西 裕康



**問** 備前市始まって以来初めて、当初における保育園児の待機が発生した。0歳から2歳児まで待機者数は47人にも上っている。教育委員会の受付で、若い保護者の方が泣いて入園希望を訴えている。

こと等が原因です。保育士の追加募集を行っています。十分な数を確保できていないため引き続き臨時職員の募集を行います。保育士確保に努めます。

**問** 保育士不足は労働条件や待遇の問題から全国的な問題。岡山市や赤磐市では待遇改善が新聞でも報じられている。備前市では検討しないのか。

**市長** 正規職員の処遇面では近隣他市と比較して不利はないと考えている。意見 それでも保育士が不足しているのだから検討すべきなのに、待機児童の解消を図る温かい言葉がないのは残念です。

**日生、吉永両館の大ホール空調設備は**

**問** 日生市民会館、吉永地域公民館の大ホールで故障中のエアコン整備は

**市長** 日生はエアコンを使用しなくてもよい時期にのみ使用、吉永は修繕部品交換により延命を図りたい。本格的な修理は金額が大きく、個別施設

計画の中で検討したい。自主防災組織への補助金の弾力運用は

**問** 現在の補助金は消耗品程度しか認められない。講演会、ハザードマップの作成経費等にも補助対象を拡大できないか。

**市長** 県要綱に従って補助金を交付している。昨年の西日本豪雨を踏まえ、補助金と対象事業が拡充される予定である。市民の防災意識の高まりから、市でも補助要綱の見直しを検討したい。

**備前病院の土曜日の診療体制について**

**問** 土曜日診療は医師、レントゲン技師が対応しているが、検査技師も医師をバックアップし、血液検査ができる診療体制をとっていくべき。

**病院総括事務長** 備前病院臨床検査課では、検査技師は院外待機の体制です。現在、救急や夜間の体制について、医師をサポートできるような全体的な見直しを検討中です。

## 和気北部衛生施設組合からの脱退について！

経民会

守井 秀龍



**問** 備前市は平成32年度で組合を脱退することを市民に区長会を通じて説明している。理由、経緯についてお聞きします。

**市長** 平成17年3月に合併し10年以上が経過した。今までの事業も現在の状況に合ったものに見直す必要がある。組合が実施しようとしている大規模改修は妥当性の検討を要すると考える。脱退するに当たっては利用者者の不便等支障を来たさないよう補助金の要綱の改正などに対応する。

**問** 斎場利用の管外料金の補助は3万3千円が限度であるが、変更の際は対応可能か。また、利用時間は管外利用の場合に12時30分までであるが、変更を協議していくのか。

**市長** 補助金は検討する。

利用時間についても今後協議していく。

**問** 和気老人ホーム組合も平成32年度末で脱退を検討することのこと。その理由、経緯については。

**市長** 備前市、赤磐市、和気町により養護老人ホーム藤見苑を共同運営している。平成12年度の起債償還が平成32年度をもって終了する。藤見苑へは市内の入所者はなく、ほぼ和気町の方である。備前市民は市内施設で充足していると判断されることなどから脱退を考えている。

**河川土砂の撤去**

**問** 県は昨年の豪雨災害を受け、土砂撤去の方針を変更したか。また、市の土砂処分場の計画は。

**市長** 特には変わっていないが、本年1月に県より要望の照会があり、八塔寺川や金剛川などの要望を行った。県は31年度に河川内の現状把握調査、整備実施計画策定などの検討を行うとのこと。市の土砂処分場は2月末に入札で業者が決まった。今後地元や関係機関と工事に向け調整を進めます。

**中学校の統廃合**

**問** 今年度の施政方針で市民の意見を踏まえ検討すると述べられています。新たな再協議の場を立ち上げてはと思いますが、いかがですか。

**市長** 再協議の場の設置について、再検討はやぶさかでないが、教育委員会でもとめる実施計画案を基に市民と意見交換を進めたいと考えます。

**旧アルファビゼン**

**問** 16億円の評価額があり、解体費用も5億円はかかると言われている。必要な整備は借主が行うことで、再度、賃貸無料で募集してみるのはどうか。

**市長** 現状で使用しようとしても電気設備など多額の費用がかかる。法令規定との整合も必要な場合がある。無償で賃貸を募集しても成約の見込みはかなり低いと考える。

# 今年の施政方針から市長の考えを聞く

健志会 数内 靖

靖



## 中心市街地の活性化に人がつながる交流施設

図書館建設を

経民会

尾川 直行



**問** 「渚の交番」の目的と将来像、メリットは。

**市長** 里海・里山ブランド推進協議会が主体となり、自立した体制づくりと地域づくりをめざすものです。メリットは建設費及び3カ年事業費を日本財団に支援いただけたこと。事業採択されるよう財団と協議を重ね、最善の努力を尽くします。

**問** 陸運・海運業の深刻な人手不足と高齢化の問題をお聞きます。

**市長** 人手不足は深刻な問題と考えており、高齢化や後継者の面でも課題です。日生地区海運組合と連携して海運業の役割や仕事を広く知っていたくため、小・中学校や近隣の高校での出前講座やPRに取り組んでいるところです。

**問** 道路美化活動（県管理のブルーライン清掃）に取り組みたいです。

**市長** 岡山県により週2回道路パトロールで、交通の支障となるゴミ等は

適宜処理されますが、それ以上の実施は難しいとのこと。必要箇所は改めて県へ要望します。ボランティア清掃は交付金で支払われる「おかやまアダプト推進事業」の制度があります。ブルーラインは歩行者、自転車の通行が禁止で、ボランティア清掃活動は、残念ながら行えません。

**問** 消防・防災体制の方策をお聞きます。

**市長** 市内の自主防災組織率は88・6%。緊急時に要支援者を避難させる方法として、東備消防組合による搬送の体制があり、場合により地元消防団による搬送協力をお願いしております。本市では、65歳以上の一人暮らしで病弱な方、75歳以上の高齢者のみの世帯でいづれか一方が寝たきり、病弱な方を対象に「あんしん電話」システム事業を実施しています。

**問** 生涯を通じた健康づくりの拠点整備について、

考えをお聞きます。

**市長** 遊休施設である旧ヘルスパ等の活用で「ここからからだ」の健康を考えているところです。健康増進、医療費の削減に繋がる関係施設の整備充実も合わせて検討したいと思っています。

**問** 定期船運航と離島の生活への考えをお聞きます。

**市長** 昨年9月に大多府島、鴻島の方を対象に公共交通に関するアンケート調査を行っており、結果を踏まえて利便性の向上と効率的な運航について、運航事業者とも連携して取り組みたい。

**問** 西鶴山小学校協にある「エコハウス」の現状と今後をお尋ねします。

**市長** 施設利用は低調であり、協議会で施設の今後について協議を重ねております。国と協議しながら目的外使用の手続きを行い、放課後児童クラブの利用も視野に入れないで検討していきたい。

**問** 中心市街地は「まちの顔」である。顔色がよければ「健康」というイメージを内外に与え、経済活動が活発化する。中心市街地の活性化は、定住促進に欠かせない要素となる。閉塞感が漂う理由の一つに旧アルファビゼンが上げられるが、適宜、解体整備事業の検討内容の情報公開と跡地利用に對する市長の考えは。

**市長** 備前市の中心市街地は片上地区と考えている。老朽化した耐震性不足の市庁舎新築に巨費を投じて実施している。旧アルファビゼンは、建物解体撤去し、持続可能なまちづくりに資する。活用策は内部での意見集約を行い、方向性を検討した。概略は、新庁舎、市民センター、旧アルファビゼン跡地、茶臼山公園、民有地である海岸用地を含めた片上地区の将来像を行政側の視点で考えをまとめたもの。平成31年度は旧アルファビゼ

ンの再整備に関する基本構想を予定し、広く市民からご意見をいただき、再整備のあり方や手法について情報共有していく。

**問** 定住促進には、年齢や居住地域を超え、誰もが緩やかに繋がることが出来る「接着材」となる図書館が機能を果たすと考え。地区住民は片鉄跡地を最も重要な土地と考えている。この跡地を包括的な交流施設、図書館整備に活用を。

**市長** 備前市を好きだと考える人を増やすことが大事で、交流施設の必要性を強く感じている。整備は新図書館整備基本構想策定委員会からの答申を受けて判断する。片鉄跡地について、同和ホールディングス(株)は現時点で土地譲渡について即答できない意向である。

**岡山セラミックスセンターとの連携強化策を**

**問** 日本セラミックス協会は、中四国の大学生を対象に「ヤングセラミス

トミーティングIN中四国」の主催などの技術者養成を行っている。備前市としての役割は。

**市長** 技術開発、新製品開発、若手研究者や技術者の養成に市として貢献していきたいと考える。

**問** 市では岡山県立大学と包括連携協定をしている。備前焼デザイン等に連携して取り組む考えは。

**市長** 検討していく。

**放課後児童クラブの運営とひとり親家庭の生活安定化について**

**問** 放課後児童クラブの職員基準は、自治体判断で「従うべき基準(義務)を参酌すべき基準」にすることでもできるが、備前市としては、子どもの成長、安全安心のため、緩和された基準に変更すべきでないと考えているが。

**市長** 支援員配置は、児童の安全や保育の質を低下させない観点から、資格要件等を含め現行の配置基準規定の見直しは行わない。



小学校は各地域に残す方針であり、中学校も同じように残すことが義務教育の本来の姿

経民会 川崎 輝通



複式学級解消のために東鶴山小学校を小規模特認校にしてはどうか

経民会 西上 徳一



## 中学校統廃合は

### どうなるのか

**問** 昨年は各地域で保護者と地域住民との間で意見交換会を行ってきたが、その後、教育委員会としての方針は変わるのか。

**教育長** 意見交換会の主なものはホームページに掲載しています。現在は、これらを踏まえて実施計画の作成に向けているところです。12回開催した意見交換会と市議会での採択された請願書の趣旨を尊重して統廃合の時期や組み合わせについて検討しています。

**問** 実施計画の策定時期はいつ頃になるのか。

**教育長** 今後の流れとして、さらに具体的に中学校統廃合について検討するための実施計画案を作り、さらに、意見交換会を行って決定案を策定する予定ですが、その策定期は決まっています。

**問** 小学校の統廃合はないとする方針と中学校統廃合の方針とは、同じ義務教育としては、矛盾した方針ではないのか。

**教育長** 市内の子どもの人数が減少する中、小学校の段階については、子どもを地域で育むという観点から統廃合は考えておりません。しかし、中学校段階については、切磋琢磨できる環境や教科の専門性を踏まえてバランスのとれた教員配置ができることなどを考慮し、統廃合が必要と考えており、矛盾した方針とは思いません。

## 施政方針中の

### 「人口減少対策」の

### 表現は問題

**問** 本年度1月までの新生児数は何人か。同じく転入者数は何人か。

**市長** 新生児数は155人、転入者数は973人です。

**問** 市の独自施策による転入件数は幾らか。

**担当部長** 2月末時点で、住宅リフォーム補助事業では、全体187件のうち転入が6件です。空家活用促進補助事業では33件の

うち転入が23件で、新築住宅補助事業においては48件中転入が11件、夫婦世帯家賃補助事業42件のうち転入は29件となっています。

**問** 施政方針の冒頭にある「一時しのぎで人の取り合い」との品位のない文言があり、行政の長の発言とは思えない。このような表現は本当に残念で、訂正をお願いします。

**市長** 舌足らずであったことについては、反省をいたしたいと思います。

前市長からのよいものは当然引き継いでいきます。若い人たちが住んでもらえる施策を地道に取り組みたいと思います。

## 要望意見

**質問最後に要**

望ですが、備前市の最大の課題は子育て支援と転入者をいかに増やすかだと思います。そのために企業誘致や住宅政策など、他市にない施策の充実を図る以外には、備前市の存亡の危機は救えないと思います。

**問** 「小規模特認校」とは、複式学級解消等のため他の通学区域からも入学転学できるよう教委が定める小規模学校で、文科省が学級間格差、いじめや過疎問題等を受けて導入した学校選択制の適用事例の一つです。小規模特認校制度により、地域の学校を存続させ並行して校区の児童生徒を増やし、学校がある地域の振興に繋げ、空き家利用や土地分譲で居住する人を増やすことも大事であると考えられます。そこで東鶴山小学校を小規模特認校にしていく取組は考えられないか。

**教育長** 市内の多くの小学校が小規模校となっており、備前市の小学校の現状を考えたとき、小規模特認校の導入はなじまないと考えております。

全ての小学校において地域学習等特色ある教育活動の充実に努めます。

**問** 市立片上高等学校について、定時制高校のイ

メージアップに繋がる方を今後どのように展開するのか。

**教育長** 米百俵基金を活用し、片上高校の魅力や特色、実際の生徒の姿を紹介するパンフレットを初めて作成しました。市内外の学校、入学説明会などで配布するとともに市内事業所にも紹介したり、マスコミにPRしたりしています。今後も様々な場面や機会を通じて、片上高校の魅力を発信したいと考えております。

**問** 部活動等によるスポーツ障害予防のためのメディカルチェックはできないか。初期症状のうちから治療を開始するために選手個別のメディカルチェックが必要であると考え、先進事例もあると思うが、本市で取り組む考えは。

**教育長** メディカルチェックもスポーツ障害予防に有効手段の一つであると思いますが、市教委としては、まずは部活動の

休養日や活動時間の徹底が急務であると考えます。

**問** 今後の市営墓地管理について、整備している市営墓地13カ所、1千470区画の中には雑草に覆われ墓石も見えないほどの荒れ墓や使用者が不明の無縁墓が増え始めています。荒れ放題にしない対策に乗り出している自治体もあり、現在、市では無縁墓など市営墓地の現状を把握しているのか。

**市長** 市営墓地のうち墓石は建っているが、使用者不明や継承者不明のものについて、現時点では把握できておりません。

**問** 現状を踏まえ、今後の管理運営方法をどう考えているのか。

**市長** 無縁墓の発生防止に向け墓地調査を継続的に実施し、実態把握に努めながら、できるものは循環利用を進め、需要と供給のバランスに鑑みながら、合葬墓や納骨堂整備の研究もしてまいりたいと考えております。

# 防災、有害鳥獣、環境保全対策と 自衛隊員募集への備前市の関わりについて

日本共産党備前市議員

田口 豊作



**問** 防災対策と避難場所についてお聞きする。

**市長公室長** 災害の種類

によって細かく避難場所や避難所を設定できないかとのご質問につきましまして、現在、3月中の完成を目途に修正している「備前市地域防災計画」の中で、災害対策基本法の規定に基づき、指定緊急避難場所及び指定避難所を災害種別ごとに指定していきます。また、避難所の開設等に市が直接関与していない自治公民館等の避難所についても、災害種別ごとに設定を再確認し、指定緊急避難場所及び指定避難所と同様に、防災計画に記載することとしております。



写真は、現「備前市地域防災計画書」

**問** 島の鹿、イノシシの対策についてお聞きする。

**産業部長** 鴻島の有害獣

駆除については、猟友会日生分会の管轄で、現在、駆除班員と協議をしており、猟期終了後、一斉駆除を検討していく予定であり、一定の成果が期待できると考えます。引き続き地区住民と連携しながら駆除活動を推進してまいります。

**問** 民間業者による沖浦バイオマス発電計画では、

燃料が100%国外輸入であり、低炭素化と相容れないもので、市として反対表明を求める。また、福浦産廃についても反対表明を明確にしてほしい。

**市長** まず、沖浦のバイオマス発電の反対表明に

ついては、現在、計画等も不明であり、事業者から具体的な説明や内容も承知していないため、お答えはできない状況です。また、福浦の産業廃棄物処分場は、昨年6月定例会で答弁したとおり、市として、これまでも反対の請願を支持して態度を

明らかにしています。私も資源豊かな海を守るために、反対の立場は今も変わりません。今後関係機関等の連絡を密にしながらか対応したいと考えております。

**問** 防衛省の自衛隊員募

集広報活動において、市町村側から宛名シールの提供を行っているなどの例もあると聞く。このようなことについては、個人情報保護の観点から備前市としては協力しないようにしてほしい。

**市民生活部長** 自衛隊防

衛省）との広報活動等の関わりについてですが、本市には宛名シールの提供を求めるような依頼ではなく、住民基本台帳法第11条の規定に基づく名簿の閲覧請求はあります。適法と認められることから住民基本台帳のうち対象者の部分を閲覧してもらっております。法に基づき閲覧することから、協力を拒むことは難しいと考えます。

# 「まちづくり会議」が果たす 「コミュニティの育成と地域活動の支援について

健志会

青山 孝樹



**問** まちの賑わいや活性化に重要な役割を担う「まちづくり会議」の進捗状況は。

**市長** 5地区で既に立ち

上がり、片上地区では2月第19回会議で「旧アルファビゼン跡地利用ワークショップ」開催、伊里地区の第4回会議では「子育て・教育の将来像、通学路の安全確保、熊沢蕃山記念館新設」について話し合われた。寒河、東鶴山、伊部地区でも活発な活動がある。遅れている地区でも地域担当職員との間で立ち上げに向けた協議がなされている。

**問** 「わがまち自慢コンペ」

の開催で会議の盛り上げや早期立ち上げを促したり、メンバーに小学生以上の若者や女性を加え、熱い思いを次世代へバトタッチすることを条件にするなど、工夫を凝らしてはどうか。

**市長** 手段の一つとして参考にした。構成メンバーは老若男女から多様

な意見を取り入れることが次世代へ地域づくりを継承するにも有効だと当初から考えている。

**問** 熊沢蕃山顕彰記念館

新設への援助はどのような考えか。今年が生誕400年、来年在旧閑谷学校創立350年で、伊里地区にとっても絶好のタイミングであるが。

**市長** 記念館建設へ向け

ての熱心な活動は大変頼もしい。蕃山没後300年の記念行事を例に、市の支援のあり方について地域との話し合いを重ねたい。

**観光や市民の憩いの場**

**ランドマークづくりを**

**問** 備前市は岡山の東玄関口で歴史や伝統ある観光資源も多く、地域での創意工夫されたイベントで盛り上がっている。これをその場限りとせず、全域へ広げるためには、観光バスや車が多数駐車でき、案内所や食堂・物産店など複合施設である道の駅や市民も憩える自然公園などを備えたラン

ドマークが必要では。

**市長** 私も同感。地域振

興と活性化に必要と考える。現在、道の駅と防災拠点機能を備える複合施設整備を模索しているところである。

**郷土の誇り、子ども達の夢、市民の希望となる郷土出身オリンピック選手の**

**問** メルボルン大会ウェ

イトリフティングに出場の木谷出身の山口隆弘氏を重友梨佐さんら他のオリンピックとともに顕彰すべき。また、アーチェリーのナショナルチームメンバーで日生出身の入江優さんは東京五輪の代表候補になっている。応援体制をつくるべきでは。

**市長** 備前市出身のオリ

ンピアンは郷土の誇りで、山口隆弘さんも顕彰に努める。入江選手は県連盟が発起人の「入江優の東京オリンピックメダル獲得を応援する会」を中心に、市民に応援の輪が広がるように努めていく。



# 快適なまちづくりについて

健志会 土器

豊



人口減少：定住化対策で、外向けのPRの前に、今すでに備前市に住んでいる市民の暮らしを見つめ、身近な安全安心対策こそ、最優先に！

新志会 石原 和人



**問** 市役所の建設に合わせ、周辺をきれいに整備して快適なまちに。

**市長** 庁舎建設の外構工事と合わせ、順次、周辺道路の改良、舗装や通学路グリーンベルトの整備などを行う予定としています。

**問** 備前♡日生大橋を生かした観光のまちづくりの取組を。

**市長** 今回、3月9日に、備前♡日生大橋マラソンを開催します。他にも頭島ストライプマルシェや里海・里山ブランド推進協議会によるエコツアーなどを実施してきています。また、来年度は㈱モンベルによるシー・トゥ・サミットも予定されています。今後も日生架橋と「まほろば」や頭島グラウンドゴルフ場、外輪海水浴場などの施設の活用も合わせ誘客促進と人口減対策に結び付くよう方策を検討します。

**問** 鹿久居島・頭島の道路の整備を。

**副市長** 現在、頭島1号線の改良工事を進めており、その他の道路についても用地協力が得られる箇所は、部分的な拡幅をしていきます。また、旧日生南小学校跡地を有効活用するため、新たな道路新設も計画してまいります。

**問** 日生総合支所から「海の駅」までの道路拡幅・歩道整備を。

**副市長** 岡山県の管理する国道250号になりますので、整備できる所から、部分的にでも実施してもらえよう要望します。

**問** 市民全員参加の健康管理を。

**保健福祉部長** 健康づくりや食育を地域で進めていくには、個人での健康づくりに加え、家族や地域による支え合いや繋がりが不可欠であることから、愛育委員や栄養委員を初めとした地域のボランティア、町内会、職域、農林漁業者、食品関連事業者等の関係機関や団体

との連携を図りながら、多くの人が健康づくりを実践しやすい地域づくり、環境整備をしていきます。

**問** 孤独死ゼロをめざして「あんしん電話」の普及を進めては。

**保健福祉部長** 市では、備前市あんしん電話のシステム事業として、緊急通報システムの設置を推進しています。これは基本的に、家庭用の固定電話に装置を取り付け、ボタン一つで24時間対応の専用コールセンターに繋がるといいます。

**問** ガードレールや転落防止柵も含め市民の身近な安全対策への取組が十分と考える。ふるさと納税寄附金を充てても最優先で取り組むべきと考えるが、いかがか。

**市長** そのことも必要ではないかと実感している。この装置により実際に救急搬送に繋がった場合もあり、事業は有効と考えますので、今後も普及啓発に取り組んでいきます。

**問** 備前市の児童虐待の推移と現状はどうか。

**保健福祉部長** 通報・相談件数は平成28年度56件、29年度38件、30年度は2月末現在で29件。うち虐待として対処したものは、28年度26件、29年度28件、30年度9件（ネグレクト3、身体的4、心理的2）となっている。通告を受けた場合は48時間以内に安全確認するとともに、緊急性の高いケースは児童相談所（以下、児相）へ連絡、対応している。中には児童養護施設入所となるケースもある。

**問** 児相全国共通ダイヤル「189」に通報された場合の対応は。

**保健福祉部長** 24時間態勢で最寄りの児相に繋がれることになっている。

**問** 里親制度の概要を聞かせてほしい。

**保健福祉部長** 様々な事情により家庭で生活できない子どもを家族の一員として迎え育てて下さる方を県が認定・登録するもの。しかし、登録はまだ少なく周知に努めたい。

**問** あわせて高齢者、障がい者への虐待の現状と対応はどうなっているか。

**保健福祉部長** 虐待と判断されたものは、高齢者29年度7件、障がい者は30年度1件。

**問** 市税等のコンビニ納付

**問** 今年度から市県民税、軽自動車税、固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付が可能となっているが、利用状況は。

**総務部長** 現時点で約1万4千件と、納付書利用者の約19%がコンビニで納付いただいている。市税等のコンビニ取扱金額は約2億4千500万円。24時間どこでも納付できる環境が整い、利便性が向上したと考えている。

**八塔寺川ダム公園**

**問** 昨年1月で閉鎖となつたダム公園内の観光案内所の今後は。

**吉永総合支所長** 応募者を審査した結果、㈱TOLTECに決定している。同社は4月開業をめざし現在準備中。施設で屋内型マルシェの運営、コーヒー・軽食の提供、自家焙煎コーヒー豆や地元産品の販売を予定されている。

**問** 備前市に在住で、外向けのPRの前に、今すでに備前市に住んでいる市民の暮らしを見つめ、身近な安全安心対策こそ、最優先に！



## 市民に愛され、利便性の高い「新市庁舎」をめざして！

公明党備前市議団 掛谷 繁



**問** 備前市新庁舎にデジタルガバメントの導入（A・I・R・P・A）、総合窓口や標示の工夫等は。

**市長** 今後ますます利便性の高い行政サービス提供と効率的な行政運営が求められます。まずは仕事の効率化・人件費削減などの観点から定型的で膨大な業務プロセスを自動化し、働き方改革に繋がるA・IやR・P・Aといった新技術の導入を研究したい。新庁舎に総合案内係（コンシェルジュ）の創設は、1階エントランスホールに設置を考えています。各種マーク設置は、ユニバーサルデザインの理念を導入し、各種公共施設に使用されている標準的なピクトグラムをもとに視認性の向上に加え、多言語表示を行う計画としています。

**問** 備前市の自殺防止の取組の状況は。

**保健福祉部長** 誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現をめざし、

次年度中に「自殺対策計画」を策定します。自殺防止に向けゲートキーパー養成講座実施や命の尊さを伝える取組を行います。

**問** 旧アルファビゼンの片上地区懇談会の内容は。

**市長** 片上地区からの要望意見は、①旧アルファビゼンの現状認識、②解体後の施設整備構想及び財源、③施設整備のスピード感とコンセプト、④活性化全体構想における施策の優先順位、⑤今後の施設整備に関する市民意見の反映についてであります。平成31年度に予定する基本構想では、茶臼山公園、ベイエリア遊休地活用も考える中で、旧アルファビゼン解体・再利用を先行させる構想の策定をめざします。また、何らかの手法で市民からの意見を伺う場を設けていきたいと考えます。

**問** 防災アドバイザー・リーダーを育成し各地区に配置することはどうか。また、地区防災計画の策

定・訓練の推進、防災講演会で防災意識を高める支援が大切と考える。また、「備前市防災の日」を制定する考えは。

**市長** 防災リーダーは備前市防災士育成補助事業を活用し各地区に防災士を配置できるよう支援します。市にある避難所運営カード（HUG）の貸出や必要に応じ指導員派遣も行っています。災害想像力ゲーム（DIG）の図上訓練用資材も今後の必要に応じて整備していきます。防災リーダーを中心とした地区防災計画をとのお尋ねですが、県では自主防災組織等住民とともに、地区計画や避難支援個別計画を作っていくモデル事業を考えており、市も先進事例を参考に研究したい。防災講演会や大学知見の活用等は、既に自主的な活動例もあり、各地区の実施に支援を検討したい。「備前市防災の日」制定は特段に必要性は感じていません。

## のら猫不妊去勢手術事業について

公明党備前市議団 森本 洋子



**問** 猫に関しては登録制度がなく罰則規定もない。平成29年度の全国の殺処分数は、犬は8千362匹、猫は3万4千865匹で犬の約4倍に。環境省は「人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト」のモデル事業を行い、殺処分をなくす取組を推進。不妊去勢手術事業は多くの自治体も取り組んでいる。備前市の1匹につき5千円の補助制度の手続きの説明を。

**市長** この助成金は、クラウドファンディングによる財源確保を考えている。個人申請の場合、手術を行う1か月前までに申請し、実施後に市で定める報告書に手術の領収書、耳をカットした猫の写真を添付して、内容を確認の上で助成金を支払う手続きとしていく。

**問** 手術後に元の生活場所に戻すが、「エサやり」の問題は残る。先進地では、適切な食事の提供、汚物清掃による環境管理

を行い、「地域猫」として見守るため、共生に向けたマナーに関する条例を整備しているが、備前市ではどうか。

**市長** 「地域猫」について条例を県下では玉野市が制定している。「地域猫」の実施には地域の理解が必要。先進自治体の事例を研究していきたい。

**待機児童について** 備前市として、待機児童47人は大きい。今後臨職の募集を行っていくとのことだが、正職の募集3名のうち1名の採用にとどまっている。残り2名の正職の募集を続けていくべき。

**総務部長** 正職の保育士の確保は新卒者採用時期と考える。今後も募集ができないわけではない。

**地区公民館について** 市長施政方針にある「老朽化した地区公民館整備」。現状と課題は。

**教育長** 地区公民館は市内に13館。このうち平成に入ってから建設は、

西鶴山、香登、神根の各地区公民館。その他は築30年以上が経過しており、経年劣化の対応が課題となる。今後、利用者の危険度の高いもの、建物維持に悪影響が出る可能性が高いものから順次、修繕や工事等の整備に取り組む。

**問** 伊里地区から要望のある蕃山記念館について。

**市長** 地域の偉人を顕彰し、まちづくりや活性化に活かしていきたいという伊里地区区長会やまちづくり会議の熱い思いは大変嬉しい。蕃山先生に関わる資料を収集し、適切な管理状態で公開展示していくためには人的、経費的な面で課題があるので、その課題をどう解決していくのか担当課へ指示している。

**教育長** 蕃山先生ゆかりの土地や関連施設での調査を行う費用等を予算計上している。今後は地区関係者と意見交換をしていきたい。



## 慎重な財政運営の中にも夢を壊さないで 保育園の待機児童問題を解消されたい

健志会 橋本 逸夫



**問** 私は、田原市長が前市長の大盤振る舞い行政を徐々に見直しして、苦しい状況と理解し協力もしたいと思っています。

ただ、新年度の保育園待機児童が47名も発生すること、0歳から保育料を無償化している備前市でこのような状況を見過ごすことはできません。保育士不足が原因とのことですが、早急に対策を。

**市長** 今後の行政サービスには、所得による区別を図ることも検討したい。また、待遇改善を検討し保育士確保に努力したい。

**国際交流事業について**  
**問** 文在寅大統領の異常な反日政策が起因し日韓関係が最悪の状況です。市が実施している韓国蔚山市との交流事業は事態の沈静化まで様子を見てはどうか。

**市長** 国際交流は備前市の子どもの達のグローバル化を推進する意味で必要な事業。過去にも日韓関係が悪化した時があった

が、中断することなく続いている。先方から来日の申し出があるならば、受け入れたい。

**ひなせカキ祭について**

**問** 2月24日に開催されたカキ祭では、その3日前に「ひなせカキコ」がテレビで大々的に取り上げられた影響で、来場する車による大渋滞が発生しました。遠来のお客様に申し訳ない気持ちです。市がもっと運営に関与し、このような事態に陥らないようにすべき。

**市長** ご指摘のように大渋滞が発生してしまった。祭の実行委員会の反省会が開かれるので、渋滞緩和に向けて関係機関と協議して対策したい。

**消防団日生方面隊の出初式について**

**問** 出初式における市長の立場が主催者なのか来賓なのか中途半端であったと思います。日生方面隊の出初式を備前市消防団のアトラクションと位置づけ、日生方面隊以外

の分団や個人を源平放水合戦に参加してもらってはどうか。

**市長** ご指摘どおり、市長の立ち位置が中途半端であったことは認めますが、このような形から徐々に正規な訓練としてもらおうとの考えであります。吉永方面隊団員6名が寒河分団に合流し放水訓練や懇親会に参加していることもあります。今後このような形が増えることを希望します。

**市道日生頭島線について**  
**問** 橋を渡って鹿久居島に入ってしまうカーブが非常に危険で、過去に度々事故が発生しています。また、この道路と国道との交差点の信号も改良していただきたい。

**副市長** ご指摘箇所は危険ということで、表示等一応の対策は行っていますが、さらに対策を要し関係機関と協議したいと考えます。また、信号機も関係機関に対して改善を要望していきます。

## 議会運営委員会

新陣容で備前市議会の運営を担います

議会運営委員会は、定例会開会前の2月20日、同委員会の委員長であった沖田護議員の死去により欠員となっていました。後任には守井秀龍議員が選任されました。また、新委員長に掛谷繁委員を選出しました。

ら選出されていますので、議長を補佐しながら各会派間調整を担うことも多々あります。この度、定例会初日に行った「追悼演説（故沖田護議員追悼の辞）」の日程決定も行いました。

### 市議会運営の要 「議会運営委員会」

議会運営委員会は、議事日程、審査方法の決定、議長諮問事項や議会内の様々な協議事項を決めていく等、言わばガバナンスを担当する委員会。

備前市議会では各会派か



（委員長 掛谷 繁）

# 総務産業委員会

議案可決 新たな企業用地の売買成立

総務産業委員会は、3月14、19日に開催し、付託された23案件のほか、所管事項を審査しました。審査議案22件は原案可決、日米地位協定見直しに係る請願は継続審査としました。

## 市有地活用は 統一的な考え方で

■土地取得事業特別会計  
新年度予算審査の中で、この事業で抱える土地のうち、備前片上駅の駐車場用地として貸付けの件に関連して、他の市内JR駅周辺駐車場との整備状況の違いや料金設定の違いを指摘されました。舗装の有無や料

金は、当面取得した土地貸付であっても、活用策は市として統一的に進められるべきとする提言がなされました。

## さらなる 企業誘致に向けて

■企業用地造成事業特別会計と財産処分  
同会計の前年度補正予算は、畠田香登西団地に続き、香登本団地で2つ目となる企業誘致に係る企業用地売却に係るもの。新年度予算では新たに久々井地区でも企業団地造成に係る事業費が計上されました。また、財産処分案は、香登本団地

を東京都に本社のある大手メーカーへ売却するもの。



企業への売却が決まった香登本団地

### ・処分財産

備前市香登本 631番12ほか

1筆 1万425・70㎡

### ・相手方

S M C株式会社

### ・売却金額

1億7千660万円

### その他の審査事項

委員会では数多くの所管事項に関する報告、審査がありました。

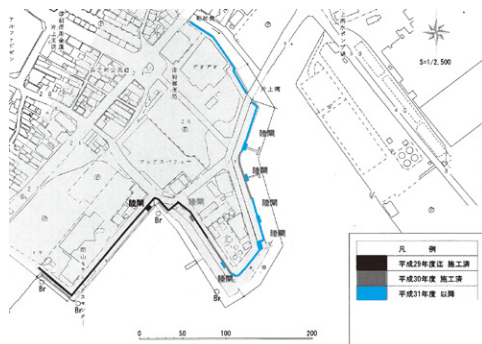
### ■国際交流センター設置

国際交流の備前市の拠点として日生総合支所の一角に開設することが報告されました。

### 〽高潮対策 県工事予定示される〽

### ■東備海岸事業計画

岡山県が行う高潮対策事業の工事計画（日生地区、片上地区）の工事箇所計画図が委員会で報告されました。



片上地区事業計画  
青線部分を2019年から順次整備する計画となっている

（委員長 石原和人）



# 厚生文教委員会

～備前市の保育入園待機児童が47人～

厚生文教委員会は、2月26日と3月11日に開催し、付託された15案件のほか、所管事項を審査しました。審査議案14件は原案可決、後期高齢者医療の窓口負担に係る請願は不採択と決しました。

所とこども園（保育）5園では希望どおりに入園できないことになりました。要因は保育料無償化の流れから希望者増に保育士確保が追いつかないのが主な理由となっています。

## ■保育入園待機の問題

定例会前の委員会において、4月初め時点の保育利用調整結果（入園申込と利用決定）で、0歳～2歳児の保育希望者のうち47人が入園できない状況であることが報告されました。

0歳児15人、1歳児21人、2歳児11人、計47人の入園待機。幼稚園入園希望者には待機はないものの、保育

## 保育園・こども園の待機児童の解消を図れ

### 委員意見から

・保育料無償化を先行実施している備前市で待機が出るのが問題。早急に解消に向け保育士確保を願いたい。

・現在も募集中とのことだが、人の確保には正規職も臨時職も待遇面の手当てが必要である。

### 審査事項から

良質な保育を保障するため  
の人員基準は、0歳児3人に保育士1名、1、2歳児6人に保育士1名となっており、備前市の保育士数が不足し入園希望に対処できていない状況にあります。

◆二次利用調整結果に伴う利用決定状況

| 区分        | H31.3.1現在 |    |    |    |    |    | 計  |
|-----------|-----------|----|----|----|----|----|----|
|           | 0歳        | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 |    |
| 一次利用不可通知者 | 16        | 19 | 12 | 0  | 0  | 0  | 47 |
| 二次希望園変更者  | 6         | 9  | 3  | -  | -  | -  | 18 |
| 二次利用決定者   | 1         | 4  | 1  | -  | -  | -  | 6  |
| 二次利用不可通知者 | 5         | 5  | 2  | -  | -  | -  | 12 |
| 提出期限遅れ    | 0         | 8  | 2  | 2  | 4  | 2  | 18 |
| 二次利用決定者   | -         | 2  | 2  | 2  | 4  | 2  | 12 |
| 二次利用不可通知者 | -         | 6  | 0  | 0  | 0  | 0  | 6  |
| 計         | 1         | 6  | 3  | 2  | 4  | 2  | 18 |
| 二次利用決定者   | 5         | 11 | 2  | 0  | 0  | 0  | 18 |
| 二次利用不可通知者 |           |    |    |    |    |    |    |
| 利用不可通知者   | 15        | 21 | 11 | 0  | 0  | 0  | 47 |

◆H31.4職員数(予定)

| 区分       | 正職 | 臨時    |       | パート |
|----------|----|-------|-------|-----|
|          |    | フルタイム | 6.5時間 |     |
| 主任(園長除く) | 15 | -     | -     | -   |
| 保育士      | 45 | 27    | 13    | 24  |
| 計①       | 60 | 27    | 13    | 24  |
| 新規採用     | 7  | 1     |       | 1   |
| 退職者      | 7  | 5     |       | 7   |
| 計②       | 60 | 23    | 13    | 18  |
| 増減       | 0  | -4    | 0     | -6  |

※フルタイム勤務10人募集ほかパートタイムも追加募集

## ■市営バス運行事業に関する条例の一部改正

新規に片上和気路線の運行を開始するための条例改正を可決しました。和気町営バスとの相互乗り入れ（乗車券やバス停の共用）形態で4月から運行されます。

## ■後期高齢者医療の窓口負担の見直しにあたり、原則1割負担の継続を求める請願

負担が高くなれば医療を受けにくくなり、現行制度の継続を求める意見、医療費全体は適切な負担でとの意見があり、継続審査を求める場面もありましたが、採決に至り、賛成少数で請願採択は否決され不採択と決しました。

（委員長 中西裕康）

# 予算決算審査委員会

一般会計当初予算は微減 206億円規模

予算決算審査委員会は、

3月12、13、15、18日の4

日間、付託を受けた新年度

一般会計予算（当初予算）、

前年度補正予算2件の計3

件を慎重に審査し、原案可

決と議決し、委員会で付さ

れた附帯意見とともに本会

議に報告しました。なお、

予算案への反対理由を挙げ

られた少数意見も留保しま

した。本会議では委員長報

告のとおり原案可決と決し

ました。

## 平成から令和へ

## 新年度予算が成立

審査の質疑応答

■市民税

19億5千993万円

問 前年度より1億7千万

円程度増とする計上だが。

答 個人分は870万円程度増

へ上ぶれる見込みで、市

内法人分も好況を示し1億

6千万円以上の増としてい

ます。主要各社アンケート

結果を基にした計上です。

■財政調整基金繰入金

7億5千万円

問 合併後、最高額となる

予算額。決算では取り崩す

額を少なくできるか。

答 予算執行の中で、極力

取り崩しを抑えます。

■財産管理費／測量調査設

計等委託料

1千243万円

問 旧アルファビゼン解体

再整備計画時に無償賃貸の

募集をする考えは。

答 賃貸借の考え方はあり  
ません。ただ、相談には対  
応していきます。

■児童福祉総務費／家でも  
学校でもない第三の居場

所関連事業費

6千340万円

問 寒河の旧JA建物の子

どもの第三の居場所とする

事業の詳細を聞く。

答 夜間も実施する子育て

支援施設で、建物耐震及び

改修工事等を国県補助金と

財団助成金を得て行います。

改修費及び向こう3年の運

営費全額は財団助成金で実

施予定です。

■保育・幼稚園費／賃金

2億3千130万円

問 臨時職の保育士賃金の

確保と待遇は。

答 給料面で備前市は他に

劣りませんが、臨時職の保

育業務などを見直し働きや

すい環境で人の確保に努め

ます。

■体育施設費／総合運動公  
園施設整備工事等

2億619万円

問 実施するカーボンマネ

ジメント強化事業の詳細を。

答 久々井プールの温水給

水設備や体育館照明器具を

環境に配慮した形に更新し

ます。環境省の関連事業。

委員会附帯決議と

留保された少数意見

附帯決議 第三の居場所事

業は、備前地区、吉永地区

でも同主旨の施設整備を求

める。

少数意見 庁舎建設費、倍

増の商工費、苦田ダム関連

費、費用対効果の薄い定住

自立圏、不要な期成会への

支出は認められず、事業に

即した予算でないのも問題。

待機児童解消を行う等市民

生活優先の予算とすべき。

（委員長 橋本逸夫）



# 委員会視察の報告

総務産業委員会  
議会運営委員会

山口県周南市・福岡県福岡市  
岐阜県可児市・愛知県岩倉市

総務産業委員会は1月31日、2月1日に山口県周南市と福岡市を、議会運営委員会は1月15、16日に岐阜県可児市と愛知県岩倉市を視察しました。

■ 総務産業委員会視察事項

- ・豪雨高潮等の防災対策
- ・空家の適正管理

周南市は昨夏豪雨でも甚

大な被害を受けた所。自主防災組織率100%で防災意識も高い。市では情報伝達に行政無線やFM放送、IC T技術で学校の校内放送に接続し情報を伝える等、多彩な取組が行われ



視察後案内を受けた福岡市議会の本会議場

ていました。

福岡市では放置空家の倒壊被害を防止する条例を市議会自らが提案。該当する法律との整合性や市当局との協議等、条例制定の経過をお聞きました。

■ 議会運営委員会視察事項

- ・ 議会改革、予算審議等
- ・ 議会サポーター制度等

訪れた両市ともに市民目線の議会活動を行う全国的にも進歩的な議会。「ママさん議会」を新施設の整備・運営への提言に活用（可児市）、「議会サポーター」制度で普段から市議会に意見を寄せてもらう（岩倉市）など、大いに参考となる訪問調査となりました。

## 議案等審議結果

| 案 件 名                                                                                                                                                                                                                       | 議決状況    | 議決形態    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|
| <b>平成31年度予算・平成30年度補正予算</b>                                                                                                                                                                                                  |         |         |
| 一般会計予算                                                                                                                                                                                                                      | 原 案 可 決 | 賛 成 多 数 |
| 国民健康保険事業特別会計予算／土地取得事業特別会計予算／三石財産区管理事業特別会計予算／三国地区財産区管理事業特別会計予算／浄化槽整備事業特別会計予算／後期高齢者医療事業特別会計予算／介護保険事業特別会計予算／飲料水供給事業特別会計予算／宅地造成分譲事業特別会計予算／駐車場事業特別会計予算／企業用地造成事業特別会計予算／                                                           | 〃       | 全 会 一 致 |
| 水道事業会計予算                                                                                                                                                                                                                    | 〃       | 〃       |
| 下水道事業会計予算／病院事業会計予算／一般会計補正予算（第 6 号）／国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）／土地取得事業特別会計補正予算（第 1 号）／三石財産区管理事業特別会計補正予算（第 2 号）／後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 4 号）／介護保険事業特別会計補正予算（第 4 号）／企業用地造成事業特別会計補正予算（第 2 号）／一般会計補正予算（第 7 号）                            | 〃       | 〃       |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 賛 成 多 数 |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 〃       |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 〃       |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 〃       |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 〃       |
| <b>条例制定・改正・廃止</b>                                                                                                                                                                                                           |         |         |
| 消防団の定員、給与、服務等に関する条例の一部改正／個人情報保護条例の一部改正／市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正／一般職非常勤職員及び臨時的任用職員の任用、勤務条件等に関する条例の一部改正／市営バス運行事業に関する条例の一部改正／公益的法人等への備前市職員の派遣等に関する条例の一部改正／市営墓地管理基金条例の廃止／共同作業場設置条例の廃止／病児・病後児保育施設設置条例の廃止／史跡備前陶器窯跡保存活用計画策定委員会条例の制定 | 〃       | 〃       |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 〃       |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 〃       |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 〃       |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 〃       |
| <b>その他の議案・請願ほか</b>                                                                                                                                                                                                          |         |         |
| 三石財産区管理委員補欠委員の選任同意                                                                                                                                                                                                          | 同 意     | 全 会 一 致 |
| 過疎地域自立促進計画の一部変更／公の施設（備前市及び和気町自家用有償運送バス路線）の区域外設置及び他の団体の公の施設（和気町内及び備前市内のバス停）の利用に関する協議／財産の処分／財産の取得／市道路線の認定及び変更／損害賠償の額を定め、和解すること                                                                                                | 原 案 可 決 | 〃       |
|                                                                                                                                                                                                                             | 〃       | 〃       |
| 専決処分（物損事故の和解ほか専決事項 6 件）の報告                                                                                                                                                                                                  | 報 告     | 一       |
| 東備消防組合議会議員の補欠選挙                                                                                                                                                                                                             | 選 挙     | 指 名 推 選 |
| 後期高齢者医療の窓口負担の見直しにあたり、原則 1 割負担の継続を求める請願（請願第 7 号）                                                                                                                                                                             | 不 採 択   | 賛 成 少 数 |

## 総務産業委員会 所管事項調査



平成31年1月24日、所管事項調査として、JR赤穂線の伊部駅舎でもある備前焼伝統産業会館の現地調査を行いました。

今回、直接訪れて調査した目的は、市の玄関口の一つである同会館の施設状況を見分し、課題点を確認するとともに伊部駅周辺の環境を考えていくものとなりました。

## 厚生文教委員会 所管事項調査



平成31年1月25日、2月18日に市内の保育施設のうち、次年度に増改築が予定される日生幼稚園、香登認定こども園の現地確認を行いました。

子育て支援は、物的、そして人的なもの、両面から推進していくことが求められます。

## 6月定例会の予定

- 6月5日(水)  
開会／議案上程／提案説明
- 6月12日(水)～14日(金)  
一般質問
- 6月14日(金)  
議案質疑／委員会付託  
(一般質問終了後)
- 6月17日(月)～21日(金)  
総務産業委員会 (17、19日)  
厚生文教委員会 (18、20日)  
予算決算審査委員会 (21日)
- 6月26日(水)  
委員長報告／議案採決／閉会

開会時刻は9時30分から  
詳しくは議会事務局  
☎ 64-1803 まで



備前市議会のホームページでも  
お知らせします  
<http://www.city.bizen.okayama.jp/>

## 編集後記



「平成」最後の議会の様子をお伝えする「令和」最初の議会だよりとなりました。

そんな節目の後記にあたり、なぜかふと思い起こしたのは、故沖田議員も同行された今年1月、議会運営委員会の可児市議会視察で学んだ「議員とは、一部の市民の代理ではなく、広い市民の代表である」との言葉でした。あらためて深く胸に刻み、新たな時代に向かっていていきたいと存じます。

今後とも備前市議会を、厳しく温かく見守り、見届けてくださいますようお願い申し上げます。

(編集委員 石原和人)



この議会だよりは再生紙を使用し、環境にやさしい植物油インキで印刷しています。